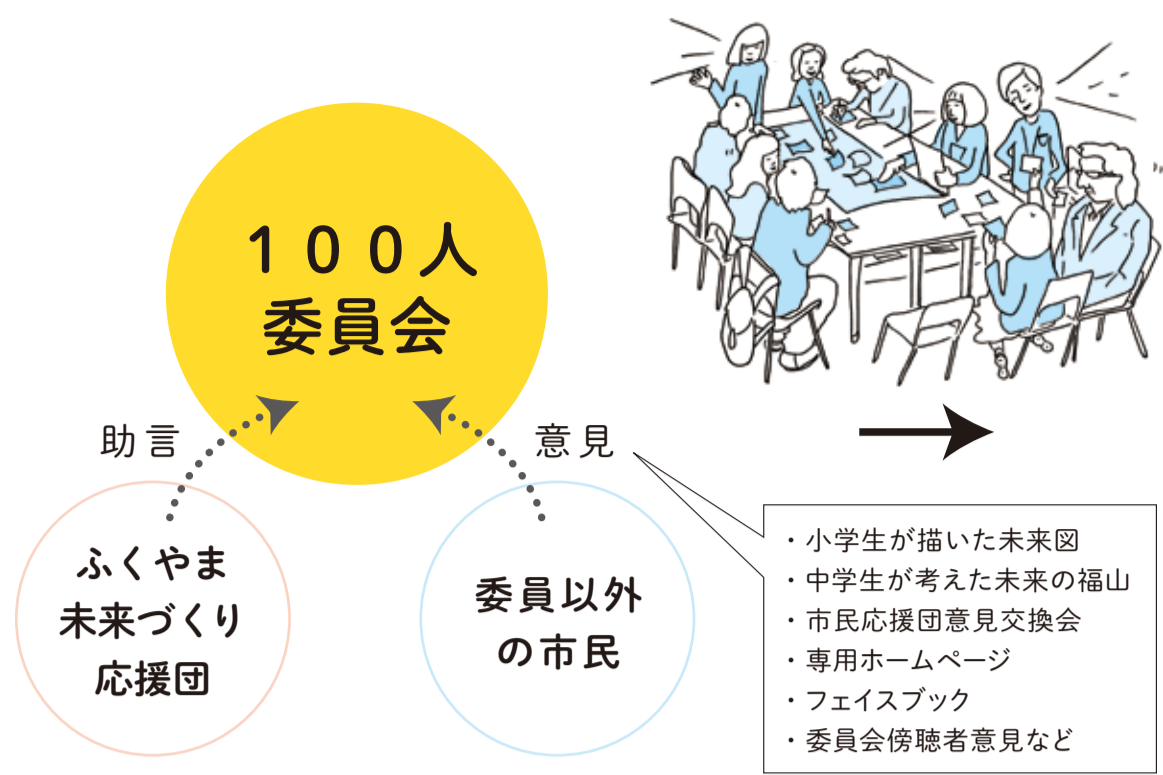


# ふくやま未来づくり 100人委員会とは？

幅広い世代の市民が集い福山の未来づくりを共に考え協働する場として2017年（平成29年）2月25日から開催。  
委員が自由に夢やアイデアを持ち寄り  
30年後の未来を想像しながら部会に分かれて議論を深め福山の未来図を描きました。



- 小学生が描いた未来図
- 中学生が考えた未来の福山
- 市民応援団意見交換会
- 専用ホームページ
- フェイスブック
- 委員会傍聴者意見など



## ふくやま未来づくり宣言

わたしたちのふるさと福山は、  
2016年（平成28年）に市制施行100周年を迎えました。  
ふくやま未来づくり100人委員会は、次の100年に向けた希望を胸に、  
30年後の理想の福山の姿について議論を重ね、  
フィールドワークを行い、未来図を描いてきました。  
30年後の福山は、技術革新が進みハイテクノロジーの恩恵を受けながら、  
大人が若者の夢を応援しています。  
社会全体で子どもたちを育み、歴史や文化、自然を大切に守り、  
日々の暮らしに感動、感謝しながら、まちの個性をブランドに高めています。  
人々の知恵や経験は社会に生かされ、  
すべての人が助け合い、健康で安全な暮らしを営んでいます。  
世界中から福山を大好きな人が集い、笑顔で支え合う豊かなコミュニティがある、  
幸せが実感できるまち。それが「未来の福山」です。  
一人ひとりができることから始め、オール福山で力を出し合いながら、  
人が輝き、夢をかくむ未来の福山に向かって歩みを進めていきましょう。

2018年（平成30年）2月12日  
ふくやま未来づくり100人委員会委員一同



発行：福山市  
問い合わせ：福山市100人委員会事務局（福山市 市民局 まちづくり推進部 まちづくり総務課内）  
TEL：084-928-1217 FAX：084-928-1229 E-mail：machidukuri-soumu@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 未来図ができるまで

<p><b>第1回</b>2月25日（土） 多様な視点から「福山の魅力」について意見交換</p>	<p><b>第2回</b>4月23日（日） 全応募者（374人）の夢やアイデアを基に意見交換</p>	<p><b>第3回</b>5月14日（日） テーマごとに分かれて話し合い テーマ別部会を決定</p>	<p><b>第4回</b>7月16日（日） 中間報告 プレゼンテーション</p>
<p><b>第5回</b>9月23日（土） 未来図に何を描くか話し合い</p>	<p>（7月～2月） 委員会から飛び出した活動</p>	<p><b>第6回</b>12月17日（日） 未来図の案を見て話し合い</p>	<p><b>第7回</b>2月12日（月） 未来図の発表！ 未来に向けてオール福山で取組スタート</p>

フィールドワークや部会、合同部会、小学生からの未来図募集  
城北中学校の未来づくり授業の参観、市民応援団意見交換会

## 委員

委員は公募による応募者374人のうち、抽選で100人を選考 16～92歳の男女（男性50人、女性50人）



## 市民応援団

委員にならなかった応募者や委員会の傍聴者など未来づくりを応援していただいたみなさん



## ふくやま未来づくり応援団

福山市出身またはゆかりがあり、各界で活躍されている人で構成され、委員会への応援メッセージや、委員会に出席してのミニ講演・助言などにより、未来づくりに多様な視点を加えていただきました。

- 伊藤暢人 糸永直美 遠藤愛 小林克也  
島田莊司 寺田和正 中野裕之 コロイ・バーグマ  
野田正明 速水げんたろう 平岡拓晃  
藻谷浩介 山本浩未 計13人

## 議論を行った12のテーマ、部会名、委員名 \*＝世話人

<p><b>観光「福の山観光部会」</b> もう一度来たくなる！ここに住みたいくなる！ 赤木 博典 栗原 基江 能宗 隆 森 光裕 稲田 慎之介 實井 佑華 濱畑 りの 森田 高平 工藤 鈴枝 鈴木 裕三 平本 成美*</p>	<p><b>学び「LOVE福部会」</b> 福山を愛し、一人ひとりが光り輝くまち！ 宇田 貴美* 神谷 和孝 廣田 美三子 三谷 道昭 大岩 智之 坂上 琴 船井 木奈美 脇坂 雄三</p>	<p><b>子育て「福山の子どもは世界の宝部会」</b> 子どもの育ちをみんなで支え合う地域社会に！ 岡田 佳美 玉野 元美 原 千代里 三原 直美 森谷 さとみ 筒井 良子* 平尾 充 山下 美岬 佐藤 友望 畑田 夢</p>	<p><b>自然「ふくやま自然環境部会」</b> 里山があり、里川があり、里海がある。 自然資産がたくさんの中核市～世界に誇れる 瀬戸内海国立公園内にある逢瀬の街！ 井上 美知子 坂本 優子 菅尾 吾子 町本 義孝 浦田 八重子 佐藤 陽子 法堂 一成*</p>
<p><b>共生「ぶち、つながる部会じゃ！」</b> 一人ひとりに居場所があるまち！ 岡登 裕美 客本 牧子 高野 憲治 宮城 和史 梶原 敏道* 熊谷 和子 友滝 将大 山本 睦枝</p>	<p><b>駅前「福山駅前部会」</b> コミュニケーションのプラトホーム、 日本文化の玄関口福山駅 信原 ともし 柳戸 昌史 池田 修 下江 正宏 延岡 英憲* 松浦 裕子 上野 絵奈奈 嶋崎 典子 藤井 和彦 水ノ上 貴史</p>	<p><b>若い世代「福山で若者の夢を叶えよう部会」</b> 若い世代が夢を叶えられるまち！ 夢へのチャレンジ&amp;サポート 有重 遼 大田 優希 楠 明憲 松川 英之 井上 莉緒 貝原 大和 島田 直浩 吉田 絢香*</p>	<p><b>安全「福山は安心安全に暮らせる街部会」</b> まちも食べ物も心も交通も、 安心安全な暮らしが守られているまち 今川 能通 坂本 牧子 佐藤 義則 峯松 浩道 木村 里子 佐藤 千代子* 中山 純子</p>
<p><b>ふくやまブランド「福のまちブランド部会」</b> 日本一縁起のいいまちからラッキーをおすわけ！ 伊垣 元晴 土井 拓弥 西川 暁史 藤井 美保 岡本 匡裕 鳥飼 慎介 平谷 佳子 宮地 信樹* 谷本 龍馬 中尾 圭</p>	<p><b>福山城と駅「福山城と駅部会」</b> 400年前のまちを30年後の未来に みんなが集える賑わいエリア 小迫 富子 丹下 工 榎上 幸久 吉岡 勝博* 田邊 敏 榎上 敏子 宮本 泰昭 吉田 直樹</p>	<p><b>生涯現役「生涯現役部会」</b> 世代・国籍・地域を越えてつながり夢を持ち続けられる 石井 登久子 辰川 和美 森迫 清之 吉岡 昌子 生閑 くみ* 藤井 隆 森田 豊子</p>	<p><b>まだまだあるぞ「地域の文化を残すぞ！部会」</b> 青い鳥はすぐ近くに！地域の文化こそ豊かな宝。 井上 留美* 佐藤 大地 西田 さゆり 林内 亜実 大木 誠一 世良 晋作</p>

## みんなで作った 30年後の未来図を 詳しく見てみよう！



## 未来図全体について

**空飛ぶ移動手段で、安全に自由に移動**  
未来型全自動カーやセグウェイなど交通インフラは大きく変化している未来。ドローンタクシーや「羽のついたランドセル（小学生が描いた未来図より）」などをつかって、安全に移動できるまち。ドローンやセグウェイの乗り場・拠点を各地に設け、空を飛んで自由に目的地へ！

**安全で渋滞のない環状道路**  
未来型全自動カーやセグウェイなどで移動もスムーズで安全です。

**ロボットも共生社会の一員に**  
日常生活や観光、ものづくりなど様々な場面でロボットが暮らしを支えています。

**ばらのまちづくり**  
ばら花壇やばらづくりを通して育んだ「ローズマインド」と呼ばれる「思いやり・優しさ・助け合いの心」で世界中の人をもてなしています。

**地域の祭りや文化を残す**  
市内各所に伝わる祭り（けんか神輿、とんど祭など）を未来につなげる取組が活発に行われています。

**ゆっくりのんびり人がつながるサイクリングルート**  
瀬戸内世界遺産コースなどを、辻堂で休憩し地元の人と触れ合いながら巡り、古き良き歴史文化をまるごと体験できます。

**芦田川両岸が親水自然公園に**  
絶滅危惧種の魚類や水鳥、昆虫などが生息する豊かな自然環境の中で、釣りや水遊びやホテル観賞など市民が楽しんでいます。そしてサイクリング・ウォーキングなどのスポーツも楽しめる川岸になっています。

**地震に強いまち（A-3、D-3）**  
地下の免震装置により安全が確保されています。

**伝統産業の継承**  
備後餅、壺表、下駄を日常の暮らしに生かしながら継承し、発展させていきます。

**A-1～2 ばら専門研究機関を福山市立大学「ばら学部」として増設**  
「ばらと草花の自然公園」「福山サファリパーク」も併設し、市民や観光客の来場で賑わっています。

**A-2 ふくやま まなびテラス**  
歴史・文化などについて、幅広い世代がお互いに教える学び合う場が市内各所に整備されています。

**A-3 見える食の生産現場**  
高い基準の安心野菜が作られているところを、みんなが見に行くことができ、その場で食べることができます。

**A-3、B-3 孤立という言葉のない社会**  
すべての人が「心」の検診を受けられ、助け合いが当たり前になる自助・共助社会になっています。

**A-3 防災カプセルシェルター**  
災害があっても守られる家屋・住居・宇宙空間が備わっています。

**B-1、C-1 伝える農業**  
育てる・収穫する・食べるなど経験を重ねた人々の知恵が、農業をやりたい若者や子どもへも伝えられています。中山間地の田畑の後継者不足が解消され、耕作放棄地がなくなるとともに、新しい農業になっています。

**B-1、C-1 ロボットやドローンが草刈りや種まきなどの農作業をサポート**

**B-1 夢ネットワーク**  
市、県、国、星という場所に捉われないことなく、全宇宙レベルのネットワークの紹介や支援を受け

ることができる環境が整っています。  
**B-1 夢Cafe&Bar**  
地域と若者が出会う場所として、大人たちや企業と若者が一緒に運営しています。

**B-2 夢叶ボタン**  
ボタン一つでチャレンジしたいことや体験してみたい夢を疑似体験できます。

**B-2 未来館**  
夢を育むプラネタリウムやコンサートホールなどがあります。

**B-2 子どもの健やかな成長**  
音楽で子どもにも大人にも明るい未来と幸せが運ばれ、障がいや病気がある子どももいない子どもと共に育ち学べる教育が行われています。

**B-2 いま康塾**  
江戸時代の私塾「康塾」の学びのスタイルが未来にも生きています。

**B-2 歴史的資産を未来に残す**  
明王院内部の建築構造や芦田川の川底に沈んだ草戸軒の中世の街並みを、ホログラムやVRを活用して、そこにあるかのように見ることができます。

**B-3 人材バンクキーステーション**  
福山コンシェルジュ機能「よろず相談所」をもち、個人のスキル、地域のスペシャリストが地域全体で共有されています。

**B-3 全員参加型キーステーション**  
「私はこれに詳しい！」や「私はこれができる！」を登録、発信し、社会参加ができ、多様な人材の働く場とつながっています。

**B-3～4、C-4 世界遺産納の浦が国際観光地に**  
納の浦沖には外国からの海のホテル船が停泊し、ハイクラスリゾート地として海からの眺めやマ

リンレジャーを楽しんでいます。  
**C-1 世代・国籍を越えてみんなが集まる「地域の食堂」**  
みんなで食をともにし、食を通して交流を深めつつ、福山の文化・技術・知恵を伝えています。

**C-1 街を一望できる天守閣ホテル**  
お城に泊まり、400年前の歴史を肌で感じられる宿泊施設です。

**C-1～2 築城時の工法で福山城を復元**

**C-2 昼夜賑わう福山城**  
コンサートや園遊会など、昼も夜もイベントが開催され賑わっています。

**C-2 入江の復元**  
駅前までつながった入江に船が行き交い、新たな観光ルートが生まれています。

**C-2、D-2 ハイテク城下町**  
ハイテクが進み、商店街は江戸時代に匹敵する情緒ある城下町の風情に生まれ変わっています。

**C-2、D-2 城下町を再現**  
景観条例で町並みを整え、古民家を移設するなどして城下町の風情と文化を取り戻しています。

**C-2、D-1～2 良いものスタンプラリー**  
パワースポットなど縁起の良いもの・コトを巡るスタンプラリーで「ラッキーのまち」を体験！ハートの電波で全国に発信しています。市内にたくさんあるパワースポットには、ハート印の看板が立っています。

**C-2～3 緑あふれる人々が集う、森の様な公園**  
福山駅前には市民の憩いの場となり様々なイベントが開催され老若男女たくさんの人で賑わっています。

**C-2 福山城とつながる福山城駅**  
福山駅も「城の一部」となるような建物にし、駅と城が回廊でつながっています。駅名は「福山城駅」に変更！

**C-3 懐しの軌鉄、ラッキョ自動車復活**  
城のある市中心部と納の浦、ふたつの観光ゾーンが線につながっています。

**C-3 みんなが楽しめる福山発全世代スポーツ**  
身近な場所でスポーツを通じてつながりが生まれる場ができています。

**C-3～4 干潟・汽水域・薬場の復活！**  
河口堰を潮止堰として上流へ移設し、干潟・薬場の再生を行い、潮干狩りを楽しむなど河口周辺で人々が遊んでいます。

**C-4 逢瀬の海が世界ジオパークに認定！**  
瀬戸内の東西の潮が出逢う世界でも珍しい潮流に注目、日本一長い水中トンネル水族館で多様な生物と関わりながら遊び、体験学習ができるエリアが整備されています。

**D-1 山のリゾートエリア**  
山では本格アウトドアメニューが充実、外国人や若者など幅広く人気を集めています。

**D-1 甞る康塾、未来の学び舎に！**  
次世代や外国人が福山の地域文化を知る塾。江戸時代の私塾「康塾」が市内各所に甞り、誰もが気軽に福山の歴史や伝統文化を学び、体験し、まちへの誇りを醸成しています。夢を持ち未来志向でチャレンジする市民性を育む場にもなっています。

**D-1～2 子どもを支える体制づくり**  
子どもを、そして市民を「一人にしない」街になり、相談しやすい場所が充実。学校と地域の連携が図られ、子どもの貧困対策も万全です。

**D-2 子育てしやすい仕組みづくり**  
専門家が増え、特別支援を必要とする子どもや家庭が支援を受けやすくなっています。病児保育事業も充実し、仕事と家庭の両立は当たり前。IT・広報の工夫で子育て情報がやり取りしやすくなり、子どもの医療費負担は少なくなっています。

**D-2 地域の食文化を残す**  
郷土料理（うずみなど）を子どもたち・次世代に伝える取組を行っています。

**D-2 ラッキー玉手箱マカロン**  
鳥居の絵などパワースポットを描いたマカロンが、「福」をおすそ分けする福山土産として人気を博しています。

**D-2 福の山ラッキーキャラが大人気**  
花の女王「ばら」、魚の玉様「鯛」、おせちの「くわい」といった、福山産のラッキーで一番な物を満載したキャラクターが縁起物となっています。

**D-2 キャンパスを併設した工場**  
ものづくりのまちの人材が育まれています。

**D-3 福山市民助け合いポイント（ボランティア貯金）**  
地域の草刈りをして貯めたポイントでベビーシッターをお願いできるなど、助け合いの連鎖が生まれる共助社会になっています。

**D-3 リサイクル工場からロボットがどんどん誕生**

**D-3 テレビが新たなコミュニケーションツールに**  
ホログラムやVR（バーチャリアリティ）の技術により、家庭のテレビで回覧板を見ることができたり、子育て相談など家に居ながら様々な相談ができるようになっています。

**D-4 鯛ドローンで家族旅行！**  
福山の自慢を集めたお弁当「福弁」もどうぞ！